

パブリックコメント回答一覧

件名「多摩市地域公共再編実施計画（素案）のパブリックコメント」

実施期間令和元年12月20日（金）～令和2年1月20日（月）

意見件数11件（内訳：持参5件、意見投函箱2件、電子3件、郵送1件）

No.	ご意見	ご意見への回答
1	バス路線について 都内から越してきて2年が過ぎました。1番不便に感じることは、バスが住民の為のものと理解していますが余りにもアチコチと参る。鎌倉街道を直進するのが無く、多摩センター・南野等、シルバーパスで利用できる路線が無く、仮に午前1本、午後1～2本、運行していれば助かるのですが。	市内路線バス全路線及び多摩市ミニバスについてはシルバーパスのご利用は可能です。いただいたご意見は多摩市地域公共交通会議で報告させていただき、交通事業者へ伝えさせていただきますが、乗り換えを不便に感じることはと思いますが、お住まいの地域からは永山駅へのバス路線が運行しており、永山駅で乗り換えていただければバスによって目的地まで到達可能であると認識しています。
2	バスダイヤについて 私は多摩センター駅発、鶴牧循環のバスを利用しています。落合六丁目バス停で乗り降りしていますが、その時刻表では大概4、5分遅れてきます。1、2分の遅れだったらどうということでもないですが、それが昨日今日の話ではなく、十年以上続いています。実際の運行時刻に訂正するよう再三バス会社に言っていますが全く効果はありません。改善を望みます。	公共交通網の維持・改善は交通分野の問題解決に留まらず、まちづくりという視点からも様々な効果をもたらします。公共交通の定時制の確保についても、市民の移動の利便性改善の観点から対応すべき課題であると認識しております。遅延などの原因については様々な要因が複合的に絡んでいることが推測されますので、当該路線については多摩市地域公共交通会議で報告させていただき、交通事業者へ伝えさせていただきます。
3	ダイヤ増便について 浄水場北から永山駅まで朝通勤で利用させて頂いております。自宅から永山駅迄徒歩で35分掛かります。自宅用車での送迎が多々いらっしゃいます。私も母に頼んでおりますが免許返納すると本当に困ります。6時台に1本、7時台に2本増便下されれば助かります。桜ヶ丘から永山駅間の激しい登り降り、大変つらいです。	いただいたご意見について、当該路線は民間の交通事業者が運行していることから、多摩市地域公共交通会議で報告させていただき、交通事業者へ伝えさせていただきます。 なお、当該地域については聖蹟桜ヶ丘駅を經由して電車やバスへ乗り継ぐこともできると思われれます。乗り換えを不便に感じることは理解できますが、ミニバスの利用状況や計画素案に記載させていただいている実証実験の結果なども踏まえながら桜ヶ丘地区の交通課題について取り組んでいきます。
4	①報告書56ページに関して 唐木田循環の見直しについて、出来る限り市の補助金に依存しない運行体制を確立し、末長く運行を継続していただくために、運行経路（順路）の再検討をお願いします。 当経路において運賃収入の見込みがあるのは、多摩センターから南部地域病院を經由して土橋公園までであると思えます。報告書では、左右の循環系統が新設される計画ですが、総合福祉センター方面に先着する経路において同センターで下車する利用者はシルバーパスの利用者が多いと想定されるため運賃収入は見込むことはできません。	① いただいたご意見について、純粋に利益のみを追求するのであればご提案の内容は理にかなっているように思えますが、総合福祉センターの乗降者数は決して少なくないため、現状のルート案となっています。 なお、今後の実証実験の結果次第で本格運行時はルートを変更する可能性があります。実証実験結果の分析は元より、市民の声を確認しながら、よりよいルートを検討していきたいと考えています。 バス乗り場など唐木田駅周辺の整備については交通事業者や都市計画部門も含めた長期的な対策となります。そのため、

<p>現金収入が見込める経路を見越してダイヤの組み立てていただきたいと思います。したがって以下のとおり提案いたします。例えば、午前中は土橋公園から唐木田駅、多摩センター方向への経路のみとし、夕方以降は多摩センター駅、唐木田駅から土橋公園方向を 30 分間隔とできないでしょうか。唐木田駅から離れた全労災などの事業所まで歩いて通勤されている方を多く見受けられます。この方達が雨天時にでも通勤に利用すれば運賃収入につながります。</p> <p>また、現状唐木田駅から土橋公園方向のバスを利用する場合、駅の改札口からケイヨーデイツーの入口まで歩かなければなりません。そこで、その需要を喚起する為に、南部地域病院から来た車は一度、転回ができないかもしれませんが、現在のタクシー乗り場に乗り入れる。または、唐木田駅前のスーパーマルエツの入口前の一方通行に入り、そこで集客してからプラザ唐木田を一周して、土橋公園方向に向かうように経路をとれないでしょうか。</p> <p>また、唐木田駅バス停には上屋がありませんので、整備をご検討願います。加えて現在のミニバスは 10 分遅れることもあります。バス会社に以前確認したところ、ミニバスは京王バスのホームページにおいて走行位置を表示するシステムに対応していないそうです。</p> <p>降雪時には標高の高い唐木田通りはタクシーも通行に難儀して陸の孤島になるので、道路管理者の協力を得てミニバスの運行をお願いいたします。</p> <p>②報告書 93 ページに関して</p> <p>聖蹟桜ヶ丘駅と唐木田駅間の検討をぜひ進めてください。唐木田駅周辺の方でも桜ヶ丘駅前のクリニックに長年通われている方が多いと思います。</p> <p>南部地域病院が終点となっている桜ヶ丘駅からの路線バスを唐木田駅まで延長運転できないでしょうか？</p> <p>③市外へのアクセス向上に関して</p> <p>唐木田駅から唐木田通りを經由して京王堀之内駅に至る経路を検討できないでしょうか？</p> <p>八王子市に至る経路ですので、行政間での調整も必要だと思いますが、それなりに需要がある気がします。</p> <p>議論の題材にあげていただけると幸いです。</p>	<p>今後の課題として受け止めさせていただきます。</p> <p>②③ 本計画の対策案については、平成 30 年度及び令和元年度に実施したワークショップやオープンハウスで頂戴したご意見が元になっています。公共交通については安全な運行を確保することを大前提にしながら、速達性と確実性の確保も求められます。運行距離等も加味して検討しなければならないことから、多摩市地域公共交通会議にて報告させていただき、今後の計画改訂等の参考にさせていただきます。</p>
---	--

<p>5 多摩市の交通行政に関して</p> <p>多摩市の高齢化は今後さらに進行していきます。</p> <p>運転免許の返納も浸透していくと思いますし、実際周囲の高齢者宅の自家用車保有率は、年々下がっている現実を目の当たりにしています。</p> <p>多摩市が交通行政で様々な取り組みをなされていることは理解しております。南北・東西のミニバス運行を始め、昨今ではテレビなどでも大々的に取り上げられた自動運転の実証実験や乞田川周辺の移動手段確保のための取り組みも実施されていることは承知しております。</p> <p>上記の取り組みを多摩市側がしっかりとなされていることを前提に一点コメントさせてください</p> <p>行政側が日々努力されているにも関わらず、現実には移動手段に苦勞されている地域が市内に多数あります。当然改善・解消のために行政側が動いていることは承知しておりますが十分な効果を出しているとは感じられません。</p> <p>行政側の努力不足と一刀両断することも可能ですが、住民側に全く問題がないとは言えません。</p> <p>「行政任せ」の意識がはびこり、「市政に住民参加する」という意識は大半の人が持ち合わせていないというのが実情ではないでしょうか？自分に不利益が生じたときだけ反応する住民が多く、不利益がなく興味もない問題に対しては「部外者」の立場にいる。</p> <p>そこで、住民が市政参加できる（行政の意見がしっかりと住民に伝わり、逆に市民側の意見がしっかりと行政に伝わる）システムが作れないかと思います。</p> <p>その核となるのが各地域の自治会で、ここをハブにして各戸への周知と各戸からの意見集約が実現できれば、多少なりとも改善できるのはと感じます。</p> <p>一方で市政における自治会のハブ化は自治会の負担増につながります。積極的に協力していただけたところもあれば、そうでないところもあるでしょう。これに代替する組織があれば、十分に検討されるべきです。</p> <p>行政側がどこまで踏み込めるかという問題があるでしょうが、もう少し行政と住民をつなぐ体制の構築がつかれないものでしょうか？</p>	<p>本計画の対策案については、平成 30 年度及び令和元年度に実施したワークショップやオープンハウスで延べ 200 人以上の参加者からの意見が元となっています。そのため、必ずしも市民参加がなかったわけではございません。</p> <p>一方で、地域によって参加者に偏りがあったのは課題として受け止めており、特に公共交通機関は市民の方に利用していただけない事には継続が困難であることから、市民参加を促すシステムの構築は必要と思われます。</p> <p>特に、ご意見としていただきました「自治会との連携」について、市としても交通課題の改善のため一層注力して取り組むべきであると認識しております。</p> <p>そのため、計画素案を見直し、実証実験を実施する際に、一定の市民参加や地域の協力があることを条件に加えることとしました。(46 頁)</p> <p>また、事業の進行スケジュールについても地域の協力体制が整った所から実施することとしました。(88 頁)</p>
<p>6 オンデマンド型交通の運賃が 300 円、割引制度については導入時に検討する、とありますが、利用者が子供連れの可能</p>	<p>運賃については収支バランスも含めて交通事業者と慎重に検討を進めているところです。</p>

	<p>性もあると思うので、小人運賃の設定（もし子供が無料であるなら何歳から運賃がかかるのかの設定）もあった方がよいのではないかと思います。</p>	<p>小児運賃を含めた割引制度については前向きに検討させていただきます。</p>
<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 指定施設等で桜ヶ丘四丁目（バス停・聖蹟桜ヶ丘駅行）が無いがなぜか ② 運行曜日：地域の今までのイベントの開催曜日等を勘案して、曜日の変更は柔軟にする（実証実験の半分の期間で変更してみる） ③ 運賃：児童館への送り迎えを想定し、親と同伴の幼児は無償、小学校低学年は半額、等の割引を検討して欲しい。 ④ 運賃：収入は運賃×人数になるが、運賃による利用人数の増減を見るため、実証実験期間の半分で運賃半額等の実験をしてみることを検討する。 ⑤ 運賃：その都度払いではなく回数券、等の割引運賃を検討する ⑥ 運賃：路線バスとの乗り継ぎは、都営地下鉄と公団地下鉄間でも行われているように、割引（例えば 100 円で乗り継げる）運賃を検討したらどうか ⑦ 利用対象者：事前登録者とあるが、最初の配車申込時に住所、名前を言えば（電話番号は自動登録される？）登録完了になる様工夫する ⑧ 利用対象者：車椅子乗車を考えているか。ユニバーサルデザイン（UD）のタクシーでも実際に乗車拒否があるとの新聞報道があるが、ワンボックス型で可能か。 ⑨ 実証実験期間は出来るだけ長め（季節要因を減らす、実験条件を途中で変更する）に行う ⑩ 実証実験のデータは桜ヶ丘連合会へフィードバックして欲しい（1カ月毎）。 ⑪ 実証実験開始前に住民への説明会を是非開催したい。また住民への周知のため、広報のチラシ作成をお願いしたい ⑫ ミニバスが無くなった後、（民間の事業に不介入等とは言わず、）永山駅に向かう路線バス（92 系統）の永山行きのダイヤを朝 7 時に 1 本増やすよう京王バスと交渉して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 警察と現場実査を行った結果、交通安全の観点上、支障があるとして当該場所での乗降について認められませんでした。桜ヶ丘四丁目（バス停・永山駅行）をご利用ください。 ② わかりやすさの観点から、実証実験期間中の運行曜日は固定が望ましいと考えておりましたが、実際の利用状況やより正確な利用状況を把握するためには、変更についての余地を残しておくという手法も検討しなければならないと考えています。（70 頁、83 頁） ③④⑤⑥ 回答としてNo.6 と重複するため省略させていただきます。 ⑦ 利用申し込みについては、なるべく簡素化するよう交通事業者と検討を進めて参ります。 ⑧ 実証実験期間中においては、車椅子のままの乗車や電動タイプなどの大型の車椅子での利用は不可となります。本格運行に移行した場合は、リフト付き車両などの対応を検討します。運転手による補助についても、介護等の有資格者ということではありませんが、介助可能な範囲で対応できるように考えていきます。また、地域密着型ということもあり利用者を支えていただく面からも地域住民の方々のご協力、サポートをいただけると幸いです。 ⑨ ご要望の内容に沿えるよう関係機関と調整を進めて参ります。 ⑩ 内容にもよりますが地域への報告は必須と考えています。今後詳細について調整させていただければと考えております。 ⑪ 住民説明会については事業実施前に必ず開催させていた 	

		<p>できます。広報用のチラシについても作成する予定ですが、周知については地域の団体や住民の方々、住民同士による取り組みなどが必要不可欠となりますので、是非ご協力いただきたいと考えております。</p> <p>⑫ 回答としてNo.3 と重複するため省略させていただきます。</p>
8	<p>① 指定施設などで永山駅並びに聖蹟桜ヶ丘駅を加えかつ運行時間帯を 9 時以前 18 時以降に拡大することは現行のタクシー営業との兼ね合いで困難かと思うが、是非検討してもらいたい。ミニバス存続の声が根強いのはその辺りの需要があるからである。</p> <p>② 運行曜日：東桜会の定例会は毎月第 4 土曜日であるので日曜日に代え土曜日にして頂きたい。あるいは実証実験の半分の期間で曜日を和田地区とスワップしてみるのも良いと考える。</p> <p>③ 運賃：一人当たり 300 円は少し高いという声がある。特に介護者が必要な高齢者等の場合である。</p> <p>④ 既存の 91 系統の路線を全ての時間帯永山行にすることで、バス路線を活用することへの積極的な動機付が生まれる。頻繁に利用しない人にとっては分かりにくく、心理的に避けてしまう。</p> <p>⑤ 行先が限定されているので、ほとんどの人は利用しないと思う。駅まで行かないと意味がない。</p> <p>⑥ バス停まで行って、更に既存路線のバスに乗るのであれば、費用的なメリットはタクシーと比べてもない。また時間が読めないため動機付けは薄い。</p> <p>⑦ 現在のミニバスを朝の通勤で利用しているのでなくなると困る。</p> <p>⑧ 曜日の限定もあるので、日常的な利用はそもそも想定していないと考える。</p> <p>⑨ 広く使ってもらえることを想定するのであれば、毎日の運行・分かりやすさが必要。</p> <p>⑩ ミニバスの現状を改善していくことは理解できるものの、利用しやすさの向上を図ることの方を優先してもらいたい。</p>	<p>① 現行の路線バスを存続させ、本対策と共存できるように検討を進めてきました。そのため、駅への直接乗り入れについては、現行の民間路線の営業にマイナスの影響の可能性があることから今回の提案となっています。</p> <p>運行時間については費用面の課題があることから現行の時間となっています。利用が見込めるようであれば拡大していくことは可能です。</p> <p>② 回答としてNo.7-②と重複するため省略させていただきます。</p> <p>③ 回答としてNo.6 と重複するため省略させていただきます。</p> <p>④ 回答としてNo.3 と重複するため省略させていただきます。</p> <p>⑤⑥ 回答としては①と重複するため省略させていただきます。</p> <p>⑦ 本計画に対策については、平成 30 年度及び令和元年度に実施したワークショップやオープンハウスでミニバスの利用状況を踏まえて、頂戴したご意見が元になっています。</p> <p>⑧⑨ 曜日別の運行については、現行の多摩市ミニバス南北線の利用状況や収支などの関係から、計画素案に示した検討基準も鑑みて、少なくとも実証実験での毎日運行は控えていただきました。</p> <p>⑩ 今後、よりよい運行内容となるよう地域の皆様をはじめ関</p>

		係者と検討して参ります。
9	<p>① 実際の運行方式が未定な段階での以下の不安がある</p> <p>(1) 希望する乗車時刻からどの程度の遅延を覚悟すべきか…特に乗り合い方式の場合</p> <p>(2) 特に悪天候下、復路のバス停で長時間待たされることにならないか…高齢虚弱者には深刻な問題になり得る</p> <p>② ワンマン運転では高齢者乗降時のケアが行き届かない恐れがある…路線バス使用者と同程度の自立性が利用の条件か</p> <p>③ 車椅子利用者に対する配慮は路線バス並みになされるのか(車両構造、乗降時の介助など)</p> <p>④ 着地点をもっと拡充してほしい…買い物スポットや医療施設など</p>	<p>① 基本的には遅延が発生しないよう予約を受け付けていきます。地域密着型ということもあり、あらかじめ皆様に申し合わせていただくと、より多くの方がご利用できると思います。</p> <p>②③ 回答としてNo.7-⑧と重複するため省略させていただきます。</p> <p>④ 要望として受け止めさせていただきますが、運行時間や距離が長くなると現行の運賃では運行できなくなる恐れがあります。また、商業施設や医療施設の了解が得られないケースも有ることをご理解いただければと存じます。</p> <p>なお、基本的にはバス停までお連れして、それぞれの目的地にはバスに乗って到達していただくことを想定しています。</p>
10	<p>① 運行方式：ミニバスの代替手段として検討するのであれば、ミニバスのバス停を対象外にするのは頷ける。加えて運行方式を「各戸ドア一起終点」とするるのであれば、ミニバス停に今回のバスを配車するのはあまり意味がないと考える。但し目的地としての施設が、既存バス停、ゆう桜が丘、市役所と、非常に限られた施設に偏っているのは利便性から考え、正しいとは考えられない。もっと施設としての目的地を増やすべきと考える。(例えば少なくとも聖蹟桜ヶ丘駅、永山駅、至近スーパー等等)</p> <p>② 車両サイズ：桜ヶ丘団地内の各戸宛に配車するのであれば中小型車に限られるのはやむを得ないと考える。</p> <p>③ 運行エリア：ミニバスからの振り替えと考えると桜ヶ丘1丁目～4丁目、関戸6丁目に限られるのも止むを得ないと考える</p> <p>④ 運行日：週4に限られるのも、費用対効果の点から当初は止むを得ないのか</p> <p>⑤ 運行時間帯：止むを得ない</p> <p>⑥ 運行ダイヤ：今後の要検討課題</p> <p>⑦ 運賃の形態：均一運賃が分かり易くて良いと思う</p> <p>⑧ 運賃：割引制度を導入時に検討すると言っているが現</p>	<p>① 現行の路線バスを存続させ、本対策と共存できるように検討を進めてきました。そのため、駅への直接乗り入れについては、現行の民間路線の営業にマイナスの影響の可能性があることから今回の提案となっています。</p> <p>商業施設等については要望として受け止めさせていただきますが、運行時間や距離が長くなると現行の運賃では運行できなくなる恐れがあります。また、商業施設等の了解が得られないケースが有ることをご理解いただければと存じます。</p> <p>⑧ 回答としてNo.6と重複するため省略させていただきます。</p>

	<p>在 300 円と提示されている。これは論外に高い。この金額では、桜ヶ丘で利用する人は皆無であろうと考える。例えば各戸から永山駅に利用とすれば、誰もこの金額を払ってこのデマンド型交通を利用する人はいないと考える。タクシーで直に利用する方が若干高くなるがはるかに利便である。</p> <p>⑨ 使用対象者：事前登録者（要は会員制の交通？では利用者は限られると思う）</p> <p>⑩ 未だこれから種々検討すべき案件が出てくると思われるが、費用対効果も含めやはり新しいシステムを導入する以上、住民の皆さんにとって利用価値の高い良いものを導入すべく更なるご検討をお願いしたいと思います。</p>	<p>⑨ 回答としてはNo.7ー⑦と重複するため省略させていただきます。</p> <p>⑩ 今後、よりよい運行内容となるよう地域の皆様をはじめ関係者と検討して参ります。</p>
11	<p>①基本的な考え方</p> <p>高齢支援課と連携をとっている考える会と道路交通課の案、療法とも目的は一緒に住民サービスです。「考える会」は高齢支援課と連携して動いています。高齢支援課の案とどこかでドッキングできればいいと考えていますので、高齢支援課と道路交通課で連携した作業をお願い致します。両案とも実行してみないとわからないことが多く、どこかでお互いに情報を交換し、私たちの次のステップの参考にしたいと考えます。</p> <p>市で広報する際は、高齢支援課、道路交通課協力してPR活動をお願いします。ばらばらに動いていないということを住民に宣伝して頂きたいと思います。</p> <p>次に貴案に関し気になる点を以下に述べます。</p> <p>②利用者が自分の予約を忘れている場合</p> <p>運行を開始すると様々な課題が出て来るかと思えます。私たちが予備調査の段階で直面した大きな問題は、利用日の前日に利用者の方に迎えに行く時間を指定していたにも拘わらず、その利用者が日時を忘れていたことです。運転手1名で運行するようですが、そうした際にどう対応するのか事前に決めておいた方がいいと思います。</p> <p>③使用料</p> <p>300 円/人・回は高すぎるのではないかと心配します。</p> <p>④ミニバスの廃止</p> <p>オンデマンド方式開始後、どこかの時点でミニバスが廃止されると聞いています。朝、夕通勤時間帯（オンデマンド</p>	<p>① 現在も高齢支援課とは情報交換を行い、互いの会議に参加するなど連携を図っておりますが、より良い運行内容となるよう引き続き協力して参ります。</p> <p>② 本件についてはデマンド交通に限った話ではなく、飲食店や病院の予約と同じく、特筆すべき課題であるとは認識していません。忘れずにご利用いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、住民同士でお声を掛け合うなどのご協力やご支援を賜ればと考えます。</p> <p>なお、運転手は乗車場所にて一定時間待機したのち、利用者が現れなかった場合は待機場所に戻ります。</p> <p>③ 回答としてNo.6 と重複するため省略させていただきます。</p> <p>④ 回答としてはNo.3 と重複するため省略させていただきます。</p>

<p>の運行時間は朝 9 時～18 時) でミニバスを使用している方がいますので、何か救済措置を考える必要があると考えています。</p> <p>⑤ 運行日 運行日が限定されていますが、運行日以外の日はどうするのでしょうか</p> <p>⑥ 予約方法等 今度説明があるものと思いますが、窓口、何日前から予約できるのかが不明です。</p>	<p>⑤ 桜ヶ丘地区と和田地区で同一車両を使用して曜日別の運行を行う手法での実証実験と検討しています。運行日、運行曜日などのご確認のうえご利用いただければと思います。</p> <p>⑥ 住民説明会を事業実施前に必ず開催させていただきます。その際に詳細説明をさせていただきます。その他にも広報用のチラシを作成する予定ですが、周知については地域の団体や住民の方々、住民同士による取り組みなどが必要不可欠となりますので、是非ご協力いただきたいと思いますと考えております。</p>
---	--